International Multimodal Transport and Industrial Construction



平成 22 年 10 月 27 日

お客様各位

山九株式会社 国際複合輸送部 マーケティング・管理 G

チャオプラヤ - 川氾濫によるバンコク港への影響

毎々格別なるお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

今月中旬より続いておりましたタイ北部/東北部での大雨の影響で チャオプラヤー川が氾濫しており、バンコク港 (PAT) は通常通り稼動はしておりますが、 混載貨物のデバン作業が遅れる等一部影響が出ておりますのでご案内申し上げます。

記

1.港湾状況

バンコク港 (PAT) 構内が一部浸水している模様です。 但し、土嚢等での浸水防止措置を施し、港湾荷役自体は通常通り稼動しております。 (船社情報による)

2. 倉庫 (CFS) 状況

弊社扱い CFS については関西発・名古屋発海上混載のコンテナ DEVAN CFS (Warehouse No.6) が一部浸水したとの情報が入りました。 但し、在庫貨物は事前に安全な場所へ移動し、貨物自体の影響は無く、新規 DEVAN 作業の遅延のみ発生している模様です。

チャオプラヤー川の氾濫、港の浸水状況は緩和されつつあるようですが、新たな情報が 入り次第随時ご連絡申し上げます。

以上